



株式会社 ハマノホテルズ
代表取締役社長

浜野 浩二 HAMANO KOUJI

大 西家二代の物語が70年
を経て続いている。私は

60年周年記念誌でも祝辞を述べたのですが、早いものでもう10年経っていました。

大西社長のこの10年はどうであつただろう。企業の成長としては、支笏湖、函館大沼、洞爺湖とそれぞれに北海道を代表する質の高い旅館を作られ、他の事業所も頻繁に手を入れニーズに対応する改修を進められた。しかし、何と言つてもこの10年の大西社長の功績は公における活躍であると考ええる。JTB協定旅館ホテル連盟の会長など多くの公職を務め

られ多忙を極められる中でも、特筆すべきは、一般社団法人日本旅館協会会長の職を完璧に見事に務め上げた事である。直前は私が会長で、辞するに、大西さんをおいて他に会長職を委ねる人が居ないと無理を承知でご就任頂いたのだが、コロナ対策更にそれ以降も難題山積みの中、観光業者のために奮闘された。特に書き留めたいのは2点ある。一つは、2年有余に及ぶコロナ禍の中、人流の抑制と言う国の方針により宿泊産業は大きな痛手を受け、コロナ以前に復帰してもこの間の累積した負債を解消するには長期

の支援が必要であつたが、大西

社長は財務省をはじめとし関係省庁に根気よく訴え大きな成果を得る事ができた。次は、コロナを境に大きく変化した旅のスタイルへ旅館の施設が対応し、より魅力ある産業に進化するために大いに陳情し国の支援を制度として作りあげ、業界の近代化に貢献された。

まだまだ挙げればキリがなく、正に獅子奮迅の活躍であつたことには心より感謝慰労申し上げます。70周年を経て新たな未来に向け大いに活躍される事と、ご自身の古希を迎える年齢にもなり健康にご留意

される事を願うばかりです。